

プレコン検査の内容

(○は基本プランに含まれます)

判定項目	検査の目的
○やせ・肥満度	やせ・肥満度を測定します。肥満は高血圧・糖尿病の発症に関与していま
BMI (体格指数)	す。女性は、やせすぎも太りすぎも月経異常や不妊のリスクとなり、妊娠
正常値 18.5~25	後も周産期合併症の心配があります。
○血圧	血圧が高いまま妊娠すると、妊娠高血圧症候群などの周産期合併症に注意 が必要です。
血液検査	妊娠前に治療しておいた方がよい内科疾患がないか調べます。治療が必要 な内科疾患は妊娠前から治療しましょう。
○貧血 (赤血球・血色素 量・MCV・MCH・フェリ チン)	鉄不足で起こる、鉄欠乏性貧血は女性に多い疾患です。月経血で鉄が毎月 失われることに加え、鉄の摂取量が不足している方が多くみられます。赤 血球・ヘモグロビン・フェリチンの値から貧血や鉄不足がないか調べます。
○白血球数	また、免疫機能や止血の機能の確認のために、白血球数や血小板数に異常
○血小板数	がないか同時に調べます。
○栄養 (総蛋白・アルブミ ン・葉酸)	栄養・葉酸が不足していないか調べます。妊娠前からの積極的な葉酸摂取 は胎児の神経管閉鎖障害の発症リスクを低減します。

○**肝機能** 肝障害の有無を調べます。

○**腎機能・電解質** 腎機能・電解質バランスを調べます。

○**脂質代謝** 脂質異常症の有無を調べます。

○**糖代謝** 糖尿病がないか調べます。妊娠初期に母体の血糖コントロールが悪いと先天異常を合併する確率が高くなることが知られています。

○**甲状腺機能** 甲状腺ホルモンのバランスが悪いと不妊症や流産の原因になることがあります。妊娠前に甲状腺ホルモンバランスを評価します。

梅毒（オプション） 近年、梅毒に感染する人が急増しています。梅毒に感染していることを気付かずに妊娠すると、子宮の中で胎児が梅毒に感染する「胎児梅毒」が発生することがあります。

B型肝炎・C型肝炎 B型肝炎、C型肝炎・HIVウィルスの感染を調べる検査です。母子感染予

HIV（オプション） 防・対策のために重要です。

※**風疹（男性○）** 先天性風疹症候群に代表されるように、妊娠初期に罹患すると生まれてくる赤ちゃんに先天異常を引き起こす可能性のあるウイルス感染症があります。抗体価が低い場合には、妊娠前にワクチン接種することをお勧めします。

○**AMH（抗ミュラー管ホルモン）** 卵巣にあとどれくらい卵子があるのかを反映するホルモンで、卵巣の予備能を評価する指標となります。

○精液検査

精液量・精液中の精子の濃度・運動率・正常形態率を調べます。

抗精子抗体（オプション）

抗精子抗体は精子を攻撃する自己抗体で、精子の運動性を低下させ受精を妨げる免疫性不妊の原因になります。

婦人科検査（診察）

○経膈超音波検査

子宮及び卵巣に異常な所見がないかを調べます。

子宮筋腫や卵巣のう腫の有無などを調べます。

子宮頸部細胞診

子宮頸癌検診です。異常細胞（異型細胞）が採取されていないかを確認します。早期の段階で異常を見つけることが目的です。

（オプション）

クラミジア感染症

最も多い性感染症で、卵管炎・子宮頸管炎が知らない間に進行すると不妊症の原因になることもあります。

（オプション）

※女性は、長野県の風疹抗体検査事業を利用して風疹抗体検査を行います。

長野市・松本市にお住まいの方は、各保健所で検査を受けるかオプションで受けるか選択してください。